

条 例 等

鶴ヶ島市男女共同参画推進条例が制定されました



ことにより、市民と行政が課題について考えるきっかけになればと考えている。

埼玉県西部第二広域行政推進協議会の廃止について

広域行政圏計画策定要綱が廃止されたことに伴い、平成22年3月31日をもって本協議会を廃止するものです。

鶴ヶ島市男女共同参画推進条例について

市民と市が一体となって男女共同参画を推進し、男女共同参画社会を実現するための条例を定めるものです。

Q 条例を制定した趣旨について。 A 秘書政策課長 男女共同参画推進条例は、人権尊重の観点から、また、女性への格差や不平等が存在する中からできてきたものであるが、それと共に現在の少子高齢化や社会構造の変化による社会的なゆがみに対応していくためにも、積極的に取り組む必要がある。

当市においても、条例を定める

議案第5号 公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例について

公益的法人等への一般職の地方公務員の派遣等に関する法律に基づき、公益的法人等へ派遣する職員の給与を市から支給できる制度を整備するものです。

議案第6号 議会の議員その他非常勤の職員の一部を改正する条例について

地方公務員災害補償法及び船員保険法の一部改正に伴い、条例に定めがない事項の規定を整理するものです。

議案第7号 市長等の給料の特例に関する条例の一部を改正する条例について

行財政改革の一環として、引き



平成21年度一般会計補正予算(第5号)及び特別会計補正予算4議案が可決されました。

一般会計

公共交通実証運行事業

市内循環バス実証運行での苦情の内容について。

Q 総務人権推進課長 苦情の内容は、路線の乗り換え(バス↓タクシー、タクシー↓バス等)が大変という意見が多い。

また、今まであったバスのコー스가なく、前の時刻表と比べて見づらい、わかりにくい等の意見も寄せられている。



ふれあい号と乗合タクシー

Q お年寄りが利用しやすいバス運行にする考えは。

A 総務人権推進課長 統計をとってみると、非常に用途が広がっているのが現状で、「まっすぐ行きたい」、「時間がかかる」等の意見があり、今回このような形にした。今後、いろいろな意見を聞きながら変えるものは変えていきたいと考えている。

地方消費税交付金

Q 増額の背景について。

A 財政課長 景気の低迷による減を当初見込んだが、定額給付金、子育て応援手当等政府が行った経済対策の効果もあったと考えている。

道路交通環境安全対策事業

Q 整備内容について。

A 道路建設課長 国の緊急経済対策交付金により、脚折地内の市道3号線の歩道整備工事を計上。両側にある幅75センチの狭い歩道を片側に寄せて、幅員約2メートルの歩道整備を行う。

道路舗装修繕事業

Q 事業内容について。

A 道路建設課長 国の緊急経済対策交付金により、上新田地内の市道1-2号線、高倉地内の市道23号線ほか1路線、太田ヶ谷

市内の市道5号線の修繕を行う。

Q 道路舗装修繕の基準について。

A 道路建設課長 基本的にアスファルト舗装の耐用年数は概ね10年。その他、見た目で表面的に悪い路線、交通量などを勘案し優先順位を定めて実施している。

道水路整備事業

Q 事業内容について。

A 道路建設課長 国の緊急経済対策交付金により、藤金地内の市道161-2号線の道路改築工事を計上。用地幅を有効に利用して両側に側溝の整備を行う。

学童保育室の適正化



学童保育室「第二つくしんぼクラブ」

Q 学童保育室運営規模適正化対策事業の内容と、市内保育室の現状は。

A ことも支援課長 市内の8学童保育室のうち、7か所が70人を超えている。22年度から入室児童が70人を超える場合、国の補